

# 委員会のらびき

## 総務 教育

常任委員会

### 企画調整室を新設



委員長 さかもと 坂本 あや

ひとしごと創生総合戦略は、計画に基づき各課で継続し実行していくものとのことです。

企画調整室は、これまでの参事の業務を引きつぐ形で総務課から2係を置き、室長1人、職員5人、地域協力隊を含めて町長直轄部署として新設されることとします。

**● 中小企業への税控除**  
1%以上の利益を生むことを条件として規模拡大を目指す中小企業が対象となる商工会を窓口とした事業で、購入した機器等に対する固定資産税が控除されるよう税条例が改正されました。

**● 一般会計補正予算**  
■ 町有地に衛生車の駐車場を整備する工事  
用地測量委託 29万円

■ 駐車場用地造成工事費 100万円

災害に備えて、佐賀地域の衛生車輛を高台（旧幡東し尿処理組合跡地）に駐車してもらう事業で、町内3業者に話を聞き、出来る所から整備を進めってもらうものです。

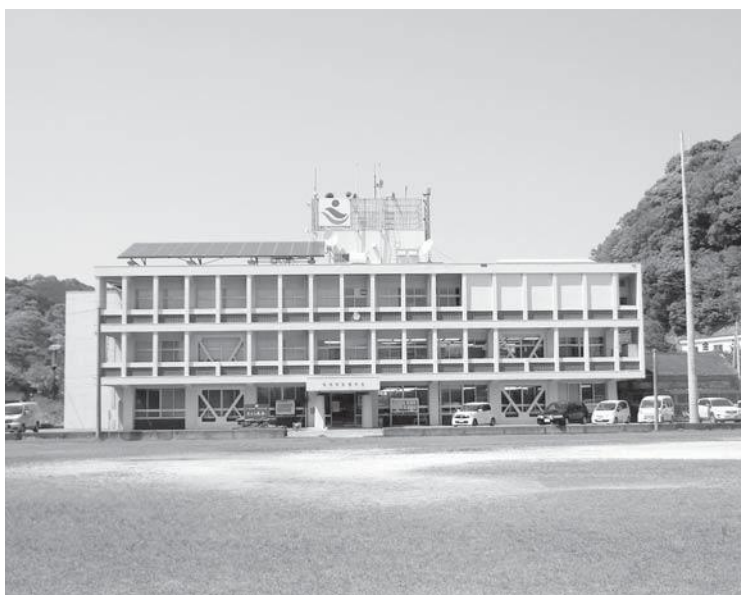
入野地区の駐車スペースは高規格自動車道の建設予定地等の問題があり場所の確定には至っていないので、高額な車両を管理できる適当な場所を検討し、まとまり次第進めたいとのことでした。

「黒潮町まち・ひと・しごと創生総合戦略に関する業務を2年間、精力的に進めていただきました北岸参事が総務省に帰任します。  
本町の目指す姿を実現するための今後5箇年の目標や施策の方向性等をまとめた「黒潮町まち・



北岸参事お世話になりました

認定先端設備等導入計画をつくり中小企業庁で認可された事が条件で、機械160万円、測定機械30万円、独立した建物60万円以上のものを設置購入したことが対象になります。町内の全ての中小企業が全て対象となる事業です。



放送設備の改修が急がれる佐賀庁舎

■ 情報化推進費  
防災関連放送業務等委託費 50万円  
佐賀庁舎内放送設備更改造業務委託費 200万円  
佐賀庁舎の放送設備が老朽化しており、いつ壊れてもおかしくない状況とのことで急いで改修する必要があります。防災関連放送業務はWKへ委託するものでした。  
が、災害本部が設置されると関連情報を発信することになり、夜間でもWKの放送をしてもらい災害時の状況を確認するためにドローン撮影も頼んでいるそうです。  
その出動経費も現状の委託料内で対応してもらっていたが、業務量が増えているため増額を補正することになったものでした。